

当院職員の新型コロナウイルス感染について

当院病棟スタッフに味覚障害が出現し、新型コロナウイルスPCR検査を実施したところ令和2年8月13日に陽性が確認されました。

本人、及び病棟スタッフから聞き取り調査を行ったところ、感染は外部（市中）であり院内感染ではないと考えております。

陽性となったスタッフは勤務中常にマスクを着用していたことから、入院患者さんが濃厚接触者となることはありませんが、念のためPCR検査を実施すると共に、今後、1週間程度は経過観察を行って参ります。

また、当該病棟では新規入院患者受入れを同日から中止とさせていただきます。

皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、当院でのクラスター発生を未然に防ぐ方策としてご理解並びにご協力のほどお願いいたします。

なお、当該病棟以外では引き続き感染対策に努め、これまでどおりの体制を確保しておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

令和2年8月13日

国立病院機構横浜医療センター院長 鈴木宏昌